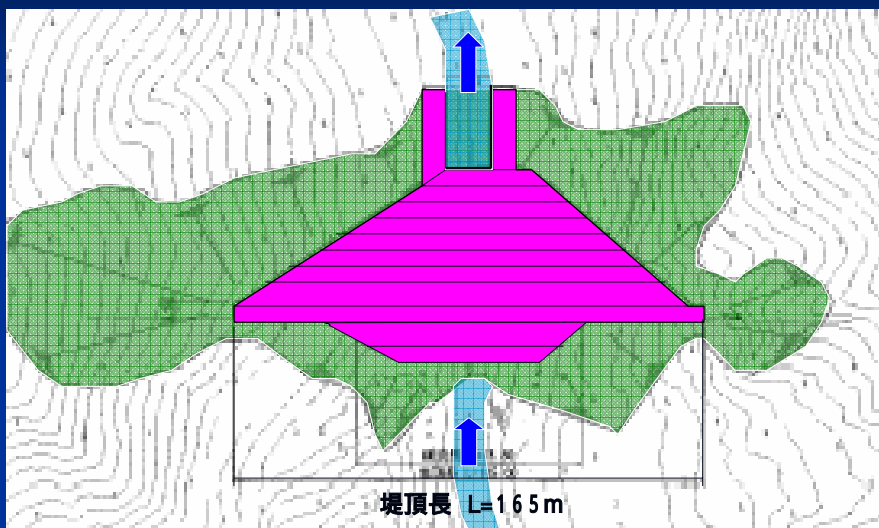


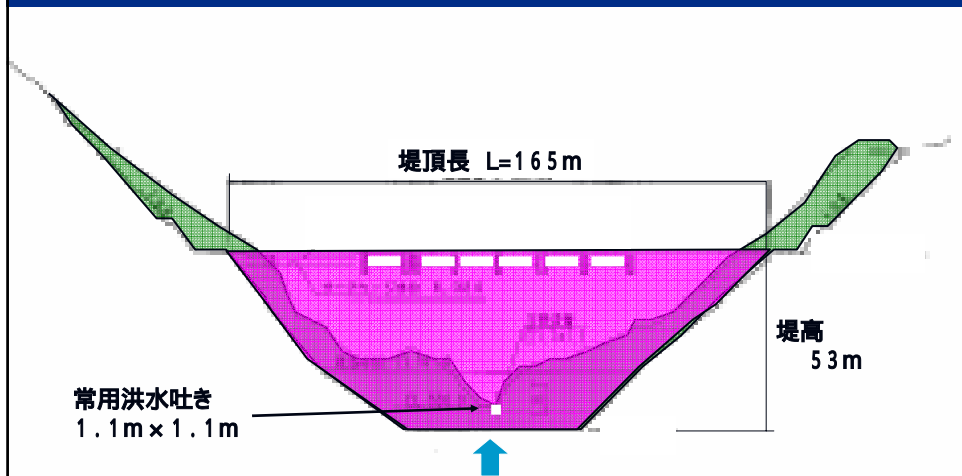
浅川ダム（治水専用ダム）の 施設の概要について

浅川ダム(治水専用ダム)の平面図



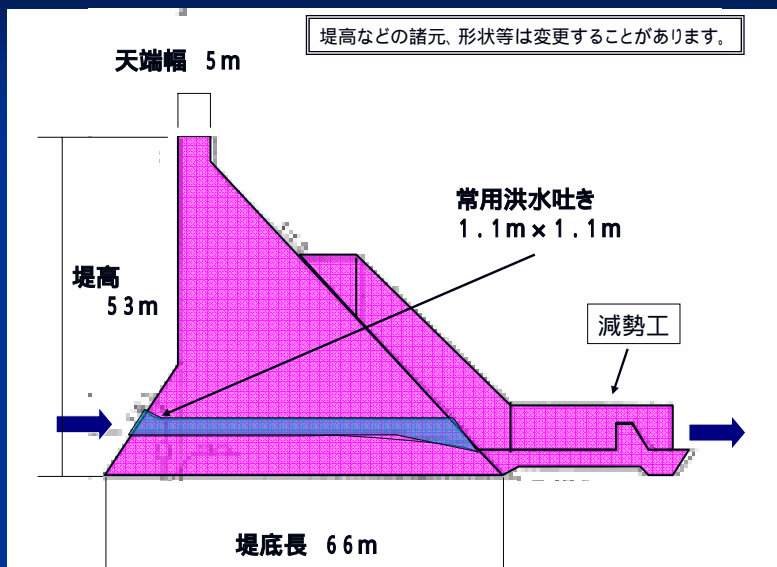
堤高などの諸元、形状等に変更することがあります。

浅川ダム(治水専用ダム)の上流面図



堤高などの諸元、形状等は変更することがあります。

浅川ダム(治水専用ダム)の断面図



水理模型実験による最適形状の決定



1/40 模型実験



島根県 益田川ダム

浅川治水対策の事業費比較

種別	従前の計画			今回の計画		
	費目	全体事業費	未実施額	全体事業費	未実施額	備考
ダム	用地補償費	36 億円	0 億円	36 億円	0 億円	従前計画で完了
	付替道路等	100 億円	0 億円	100 億円	0 億円	従前計画で完了
	調査・設計等	31 億円	2 億円	33 億円	4 億円	詳細設計他
	仮設備費	25 億円	0 億円	25 億円	0 億円	従前計画で完了
	本体工事	130 億円	130 億円	100 億円	100 億円	(治水専用ダム)
	付属施設等	20 億円	17 億円	→ 億円	→ 億円	減勢工、残土処理場 流木対策他
	管理施設費	10 億円	9 億円	↘ 億円	↘ 億円	管理棟・通信警報装置等
	地すべり対策費	36 億円	36 億円	↘ 億円	↘ 億円	
	事務費他	12 億円	6 億円	↘ 億円	↘ 億円	
	計	400 億円	200 億円	億円	億円	

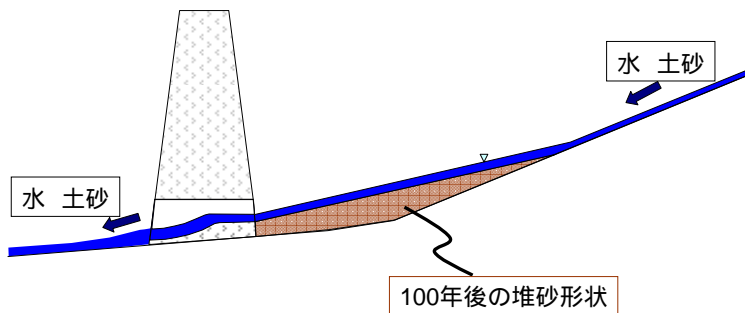
河川改修	従前計画・今回計画共通 (S52 ~ H18: 約 203 億円、残事業費: 約 20 億円)
------	---

内水対策	(具体的な計画なし)	60 ~ 80 億円	排水機場整備 (70m ³ /s の場合)
------	------------	------------	----------------------------------

堆砂形状の検討について

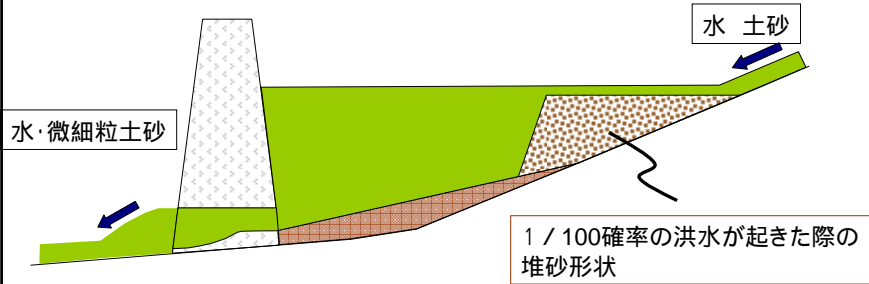
治水専用ダムの排砂について

洪水初期



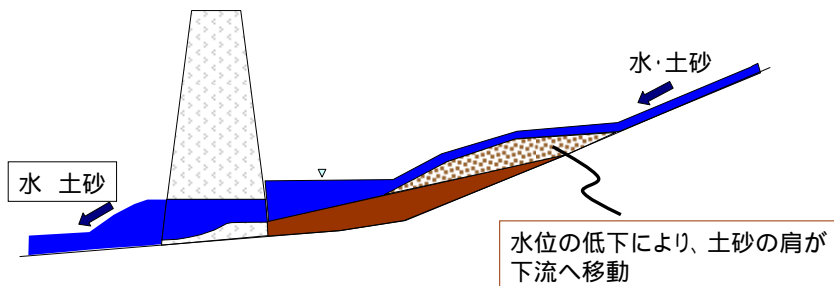
通常時は、貯水池に水は貯まらずに、水とともに土砂が下流へ流下します。

洪水時



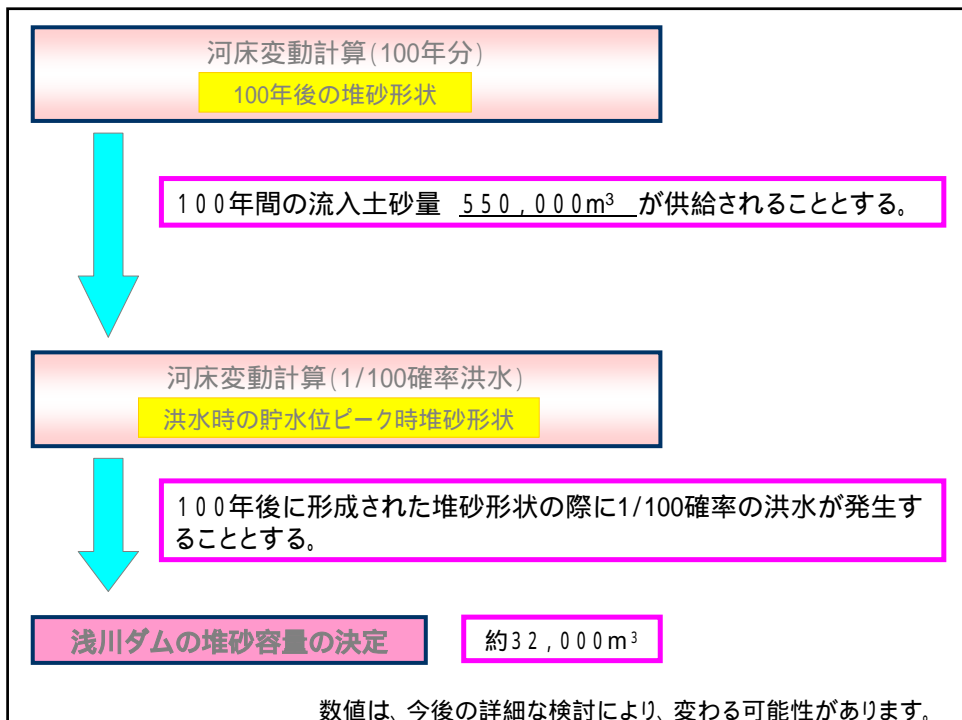
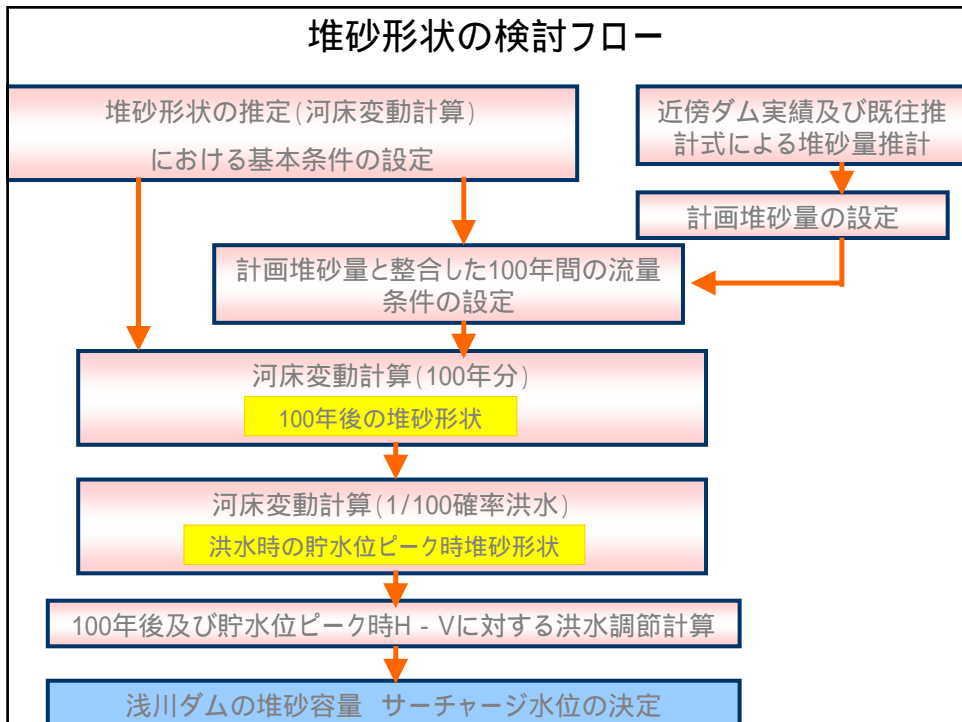
洪水時は、貯水池に水は貯留され、土砂は堆積(上流側)します。
土砂は、洪水後の水位低下とともに下流へ流下していきます。

洪水末期



洪水後は、ダム貯水位が低下します。
このときに、土砂も下流へと流下していきます。

堆砂形状の検討フロー



浅川ダム上流域の粒径調査状況



平成16年度 砂防事業に伴う業務委託より

浅川ダム上流域の現地踏査結果

中曽根ループ橋下流付近



砂や数十mmの中礫を主体としており、数十cmの大礫が散在している。
大礫については、移動した痕跡は確認できない。

浅川ダム上流域の現地踏査結果

北郷水位観測所付近



砂や数十mmの中礫を主体としており、1mの巨礫も点在している。
巨礫については、移動した痕跡は確認できない。

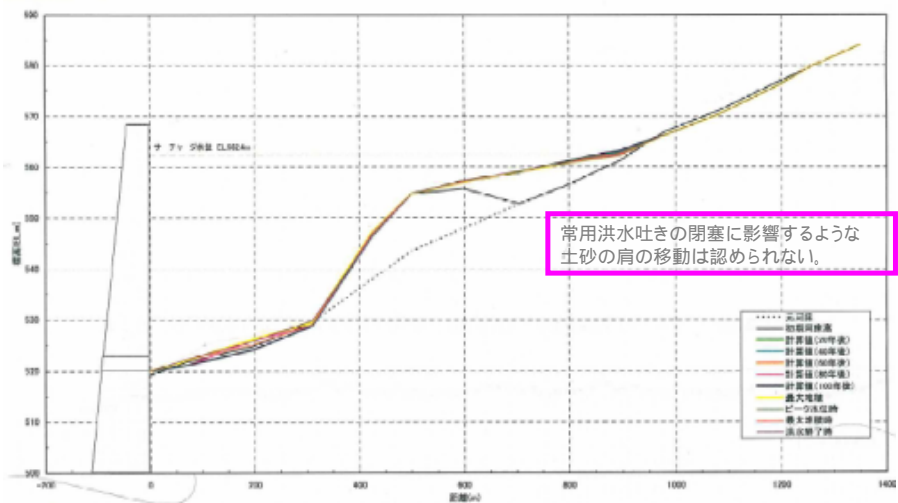
ダムサイトの現地踏査結果

ダムサイト付近



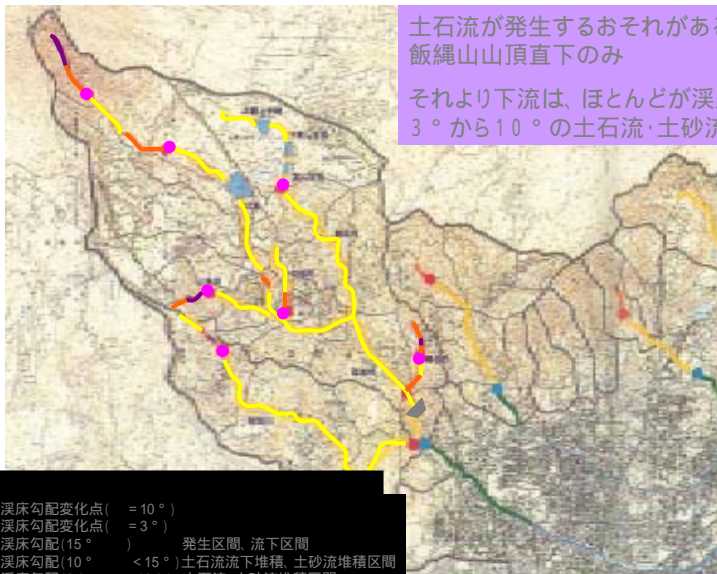
ほぼ砂もしくは数十mmの中礫のみで構成されている。
大礫・巨礫は、確認されない。

100年間 + 1/100計画洪水時の予測計算における河床高縦断面図



今後、水理模型実験によって、常用洪水吐きの土砂放流能力を確認していく予定

土石流について



土石流が発生するおそれがある区間は、飯縄山山頂直下のみ

それより下流は、ほとんどが溪床勾配 3° から 10° の土石流・土砂流堆積区間

- 溪床勾配変化点(= 10°)
- 溪床勾配変化点(= 3°)
- 溪床勾配(15°) 発生区間、流下区間
- 溪床勾配(10°) 土石流流下堆積、土砂流堆積区間
- 溪床勾配(3°) < 10° 土石流・土砂流堆積区間
- 溪床勾配(0°) < 3° 土砂流堆積区間

浅川ダム上流域の溪床勾配調査結果

流木対策の検討について

流木対策の検討フロー

貯水池上流域で発生する流木量の検討



流木対策施設設置位置の検討



流木対策施設の構造検討

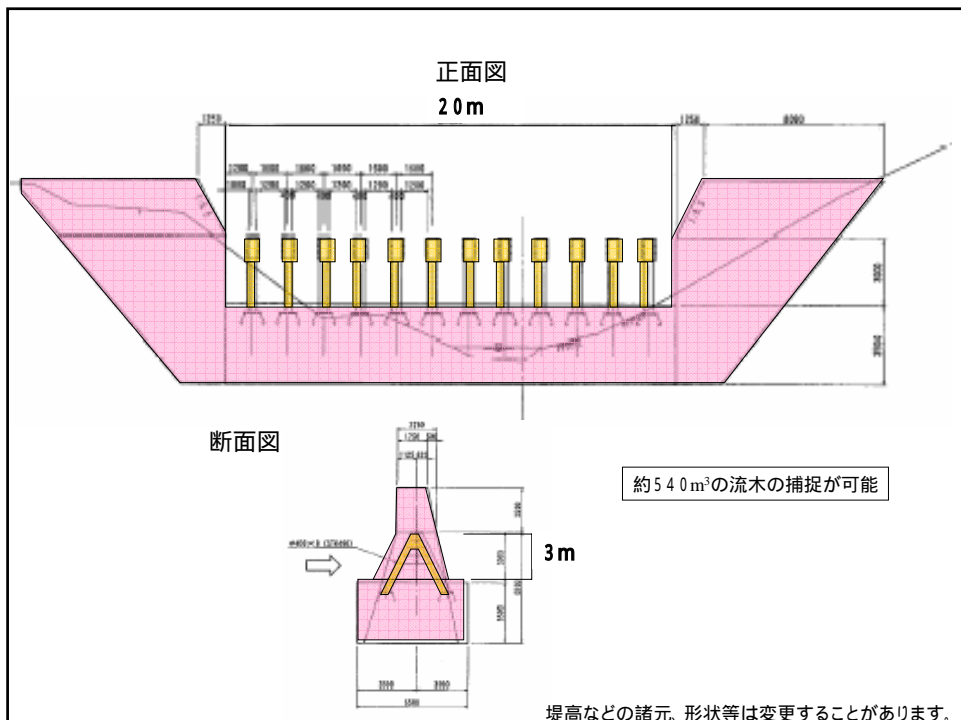


流木捕捉量の照査



流木対策工設置に伴う背水影響の検討

ダム貯水池上流の流木対策施設位置



流木対策工 A型スリットの事例



島根県 益田川ダムの事例
常用洪水吐き流木止め構造図



スイス オルデングラムの事例 常用洪水吐き流木止め構造図

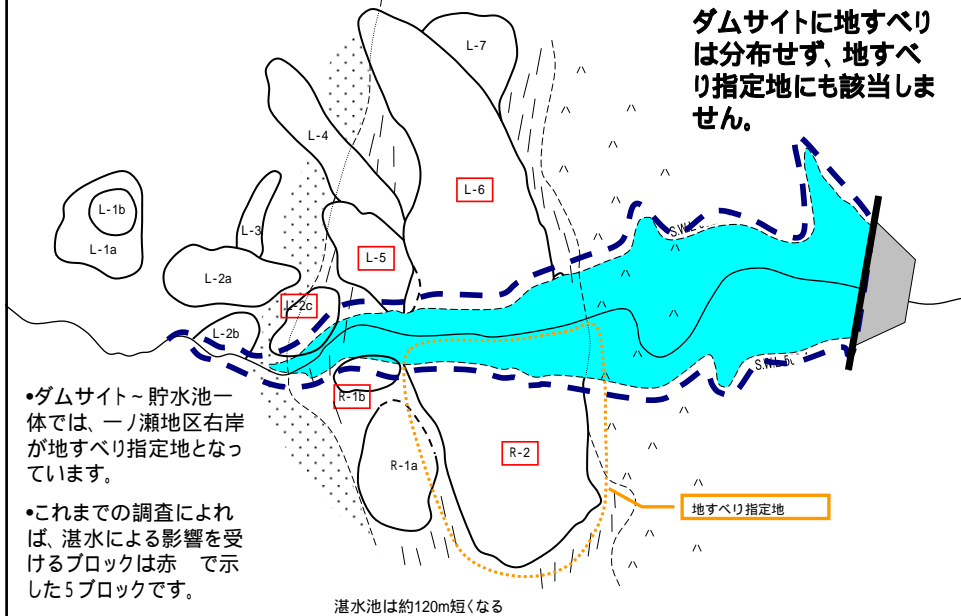


ダム貯水池の地すべり

～ダム湛水の影響～

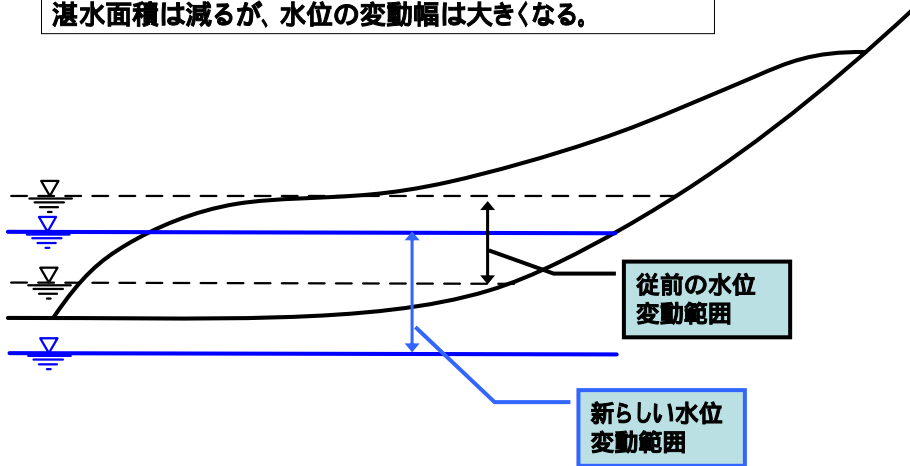
浅川ダム貯水池内の地すべり - 概要

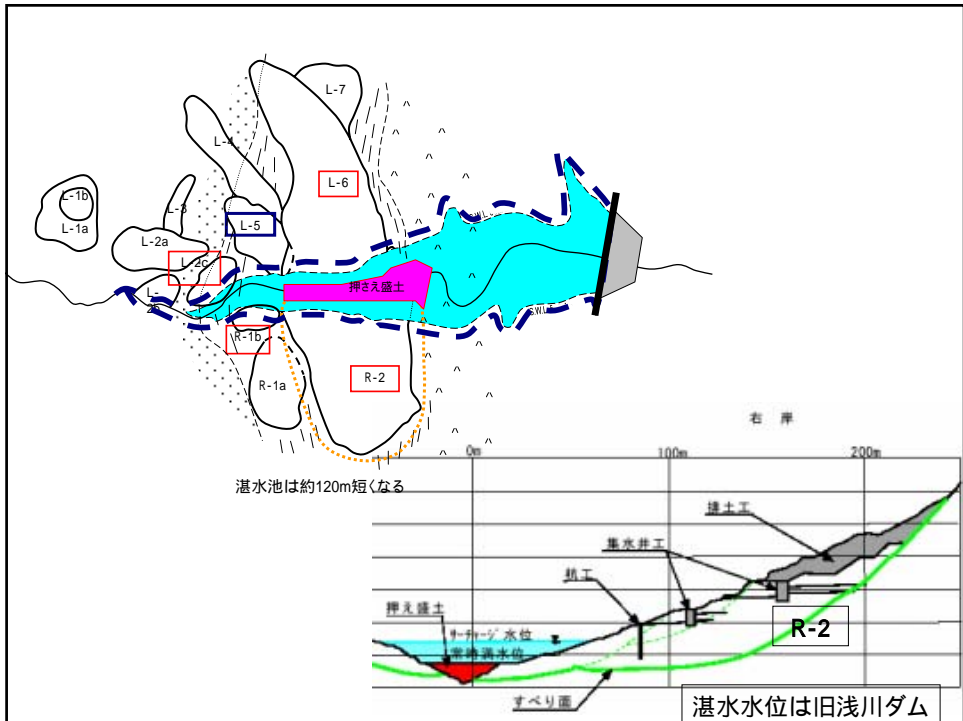
ダムサイトに地すべりは分布せず、地すべり指定地にも該当しません。



治水専用ダムに変更したことによる相違点

ダムの高さが低くなったことにより、最高水位は低くなり、湛水面積は減るが、水位の変動幅は大きくなる。



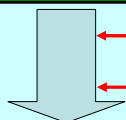


河川整備計画策定の流れ

河川整備計画の策定

内容 河川整備の目標、河川工事、河川の維持の内容

原案



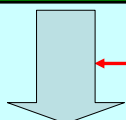
学識経験者

H19.4～6月(現在選定中)

公聴会の開催

5/18(金),19(土),20(日)

河川整備計画の案の作成



地方公共団体の長

長野市長 小布施町長

河川整備計画の決定

浅川の河川整備計画原案に関する公聴会

1. 開催日時

	日時/場所
第1回	平成19年5月18日(金)午後7時00分から 長野市浅川公民館(2階大会議室)
第2回	平成19年5月19日(土)午後1時00分から 長野市豊野老人福祉センター(2階大集会室)
第3回	平成19年5月20日(日)午後1時00分から 長野市浅川公民館(2階大会議室)

2. 河川整備計画原案の閲覧期間及び場所

閲覧期間 平成19年4月18日(水)から平成19年5月18日(金)
(土曜日・日曜日・祝日を除く、午前8時30分から午後5時まで)

閲覧場所 長野県ホームページ / 長野県土木部河川課 / 長野建設事務所 / 浅川改良事務所 / 長野市建設部河川課 / 長野市浅川支所 / 長野市若槻支所 / 長野市三輪支所 / 長野市吉田支所 / 長野市朝陽支所 / 長野市古里支所 / 長野市柳原支所 / 長野市長沼支所 / 長野市豊野支所 / 小布施町役場

浅川の河川整備計画原案に関する公聴会

3. 公述の申出について

公述できる方 長野市、小布施町に「居住されている方」「土地・建物を所有されている方」「通勤・通学されている方」

公述申出期間 平成19年4月24日(火)から平成19年5月10日(木)午後5時まで
(期間内到着分有効)

公述の申出 公述を希望される方は、公述申出書を上記閲覧場所で入手し、必要事項をご記入の上、下記「公述申出書の提出先」へ郵送、ファックス、電子メールまたは持参により提出してください。なお、公述申出書は、長野県ホームページからもダウンロードが可能です。

公述申出書の提出先 〒380-0836 長野市大字南長野字南県町686-1
長野県浅川改良事務所
電話026-234-9548 FAX026-234-9562
メールアドレス asakawa@pref.nagano.jp

留意事項 公述は、1名につき1回までとし、5分以内とさせていただきます。
公述希望者が多数で全員の公述が困難な場合は、抽選により選定させていただきますのであらかじめご承知おください。
公述人の選定結果通知については、平成19年5月14日(月)までに発送します。